

# とめNNだより

令和2年1月発行  
第19号



「とめNNだより」は、農業農村整備部(通称 NN 部)の広報広聴活動の一環として、登米管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせする目的で、年4回発行を予定しております。掲載内容についてお問い合わせ等ありましたら、管理調整班までご連絡ください。

【東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部広報広聴活動推進委員会】

## ■宝江小学校で農作業体験（稲刈り）が開催されました（登米市中田町）！

令和元年10月1日（火曜日）に、登米市立宝江小学校で総合学習の一環として農作業体験（稲刈り）が実施されました。

今年度は4月18日（木曜日）に種粃（たねもみ）をまき、5月20日（月曜日）に田植えを行いました。ついに収穫の時期を迎えました。なお、児童の保護者・地元農家・北上川沿岸中田地区土地改良区職員の皆様が稲刈りのお手伝いをしてくれました。

当日は見事な秋晴れだったため、稲刈りをしていると汗ばむほどの暖かさでした。作業は昔ながらの手刈りで行われましたが、児童の皆さんが元気に作業を行ったので、みるみるうちに棒掛けが大きくなっていきました。

同月の下旬に行われた脱穀の作業の様子は次の記事です！



▲刈り取った稲を棒掛けしている様子



## ■宝江小学校で農作業体験（脱穀）が開催されました（登米市中田町）！

令和元年10月24日（木曜日）に、登米市立宝江小学校で総合学習の一環として5・6年生による農作業体験（脱穀）が実施されました。（掲載写真は5年生の作業状況です）

10月1日（火曜日）に稲刈りを行い、この日のために稲を棒掛けで乾かしていました。今回の脱穀が終われば、自分たちの作ったお米が食べられるようになるまであと一歩です！

なお、今回の脱穀の作業も、児童の保護者・地元農家・北上川沿岸中田地区土地改良区職員の皆様が手伝ってくれました。

脱穀はハーベスターと呼ばれる機械を用いて行われましたが、児童の皆さんは乾かした稲を一生懸命ハーベスターまで運んでいました。脱穀されたもみが袋に詰められると、児童の皆さんは興味深そうに袋の中をのぞき込んでいました。

10月14日(日曜日)には台風19号が宮城県にきたため、一度は棒掛けも倒れてしまいました。しかし、地元農家の方が棒掛けをやり直して稲を乾かしてくれていたため、無事に脱穀ができました。児童の皆さんは、台風をとおして自然の手強さや、みんなで協力することの大切さを実感したのではないのでしょうか。



▲脱穀の作業です。棒掛けの稲がみるみるうちに無くなっていきました！



### ■「家畜伝染病の発生時における埋却演習」を開催しました！

令和元年11月8日(金曜日)に、宮城県建設業協会登米支部による「家畜伝染病の発生時における埋却演習」が実施されました。宮城県も関係機関として本演習に参加しました。

この訓練は、鳥インフルエンザ発生時に円滑な防疫対応が可能となるよう、平成29年度から行われているものですが、今回は豚コレラの発生を想定した訓練を行いました。

訓練は登米市東和町の土砂採取場跡地を会場として実施し、建設業協会登米支部加盟社の従業員や県の職員など、119人が参加しました。

始めに、県家畜保健衛生所の職員の指導による防護服の着衣演習を行いました。手袋や長靴の履き口を粘着テープで密閉したり、マスクやゴーグルを着用するなど、作業員へのウイルスの付着を防ぐために必要な処置を行いました。続いて、あらかじめ設置していた埋却用の穴への石灰散布、殺処分後の豚の埋却(豚の模型及びもみ殻をつめたトンパックを使用)を行いました。その後は防護服を着用したオペレーターによるバックホウの運転演習を行い、最後に防護服の脱衣演習を行いました。

防護服は、一般の衣服と異なり防寒性などの機能は持たないため、夏や冬に作業を行う場合、作業員にとってかなり負担が大きいことが今回の訓練をとおして想像されました。また、ゴーグルの着用により想像以上に視界が狭くなり、埋却作業に困難が伴うことが分かり、貴重な経験となりました。

今回の演習を活かし、家畜伝染病が発生した場合には適切に対処を行いたいと思います。



▲埋却演習に使われた豚の模型です



▲バックホウを用いて石灰を散布しています

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所  
農業農村整備部 広報広聴委員会（編集:管理調整班）  
〒987-0511  
宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5  
Tel : 0220-22-5169 ~復興へ 頑張ろう! みやぎ~  
Fax : 0220-22-6015  
E-mail : [et-tmnbkt@pref.miyagi.lg.jp](mailto:et-tmnbkt@pref.miyagi.lg.jp)  
URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-ns/>